

## 空組 懇談会だより（5歳児）

### 【年間目標】

- 1、基本的な生活習慣を身につけ、園生活を健康にいきいきと過ごす。
- 2、友達や異年齢の関わりの中でお互いを大切にしたり、気持ちを伝え合ったりする心地良さを感じる。
- 3、主体性をもって意欲的に活動的に取り組み、やり遂げた達成感・充実感を味わう。

### <1 についての取り組み>

小学生でも大切になってくる身の回りの物の管理や、自分の健康管理についてのことです。ただロッカーに荷物をしまうのではなく、綺麗に整理することで子ども達が使いやすい、気持ちがいいと気付けるように子どもに問いかけたり、一緒に考えたりして必要性を感じられるようにしていきたいと考えています。

また、日々の生活の中で雑巾をしばって机を綺麗にしたり、ほうきとちりとりでゴミを集めたり…と、遊びの中で様々な経験ができるようにしていきます。

健康については、自分の体について小さな怪我や不調などを自分で伝えられるようにしていきます。

### <2 についての取り組み>

以前から行っている異年齢交流の中で自然と年下の子の面倒を見てくれたり、困っている子に優しく声を掛け助けてくれようとしたり、思いやりの気持ちを大切に育てていきたいと考えています。また、友達との関わりの中でも、考えて、工夫して、みんなで話し合う経験を通して、他人の気持ちを理解したり、自分の気持ちを伝えたり、生活に必要な社会性を培っていけるようにしていきます。

### <3 についての取り組み>

子ども達一人一人が自信をもって生活できるように、自分で考えて行動するというのを大切にしていきます。子ども達の興味・関心を引き出し、一緒に考えたり、調べたり、発表したり…という機会を積極的につくり、子ども達自身の“気付き”や“発見”を増やしていきます。そこから様々な遊びに発展させ、調べる楽しさや、学びの芽生えに繋げていけるようにしていきます。

以上の3つの目標を持って、自分で考えたことが上手にできた！という【自信】と、自分は大切にされている、自分が好き！という【自己肯定感】を大切に育てていきます。

また、友達同士の関わりも少しずつ複雑になってきますので、子ども達の感情の変化や心の動きを敏感に捉え、見逃さないように丁寧に関わっていきます。

### ・子どもの自主性を育む保育をする為に

指示語、命令語、禁止語、否定語を使わない保育に取り組んでいます。また、子ども達一人一人が自分で考え、行動ができるように【問いかけ】を多くしています。初めから保育士が「～すればいいよ」

と答えを出すのではなく、「～するにはどうしたらいいか」子ども達にわかりやすく伝え、子ども自身の気付きや考える時間を大切にしていきます。また、子ども達同士でも話し合っただ相談し、トラブルを解決できるようにしていきたいと考えています。

また、より一層考える力を育むために今後は子ども達と保育士が一つの輪となり、顔を合わせながら一緒に話し合い、自分の意見を発表する経験が持てるような機会も取り入れていきたいと考えています。

遊びの面では、好きな遊びを自分で見つけ、自由に楽しめるように保育室の環境を整えています。子ども達が『今』興味があること、楽しいと思えることを存分に味わう中で、ルールや決まりにも気付き、守ろうとする気持ちを育てていきます。

子どもの自由な発想や気付きを大切にしながらも、保育士が危険の無いように見守り、温かな雰囲気の中日々を過ごしていきたいと考えています。

#### <空組になって>

進級して2週間が経ちますが、新しい環境にまだウキウキした気持ちが続いています。

保育園の中では、一番お兄さんお姉さんなんだという自覚も芽生え始め、年下の友達に優しく関わる姿や、お手本になる姿が多く見られるようになりました。小学校へ行っても大切な、基本的な生活習慣の一つ一つを、子ども達と一緒に考えながら、丁寧に見直していきます。年長になり、より一層、時間を守ることや、集団生活を意識できるように関わっていきます。24名一人一人がみんな大切に、どんなことも一緒に乗り越える仲間だということを伝えていき、お互いを尊重し合えるような関係を築けるようにしていきます。

日々の様子や、出来事などをホワイトボードや写真の掲示板で、随時、保護者の皆さまに発信させていただきますので、ご家庭での子ども達の様子など、ぜひお知らせください。

#### <幼児期に育ってほしい10の姿>

- 1、健康な心と体
- 2、自立心
- 3、共同性
- 4、道徳性、規範意識の芽生え
- 5、社会生活との関わり
- 6、思考力の芽生え
- 7、自然との関わり、生命尊重
- 8、数量や図形、標識や文字への関心感覚
- 9、言葉による伝え合い
- 10、豊かな感性と表現

#### <就学に向けて>

遊びの中で文字や数字に触れていきます。子ども達が「やろう！」と意欲を持った時にできるようにしていきます。遊びの中での会話からも数を学べる機会になります。その声を拾って発展していきます。また、話を聞くという意識や姿勢も意識できるようにしていきます。普段の遊びの中から、しばらくの時間、椅子に座る中で椅子の座り方を意識できるようにしていきます。

1日の流れや、活動に見通しをもって行動できるよう、あらかじめ活動の終わりの時間を伝え、自分たちで気づけるようにしていきます。時計を見て時間への理解や時間を守ることの大切さについてご家庭でもお子さまと一緒に話してみてください。

最後に、成功体験を経て子ども達は、より頑張ろうとしています。出来たことを少しでも褒めていき、自信を持って挑戦できる意欲を育てていきます。ご家庭でもお子さまが頑張ったこと、挑戦したという気持ちを汲み取り褒めてあげてくださいますよう宜しくお願いいたします。

<お願い・お知らせ>

- ・持ち物の記名、再確認をお願いいたします。
- ・泥んこ遊びや、水遊びをすることが多くなってきます。洋服の補充は多めにお願いいたします。また、靴が濡れてしまったり、汚れてしまったりすることがあります。ご協力をお願いいたします。
- ・お子さまの爪は短く切っていただきますよう、よろしくをお願いいたします。
- ・身体測定や健診などで健康手帳を配布しましたらサインか印を押し3日以内にクラスに返却をお願いいたします。